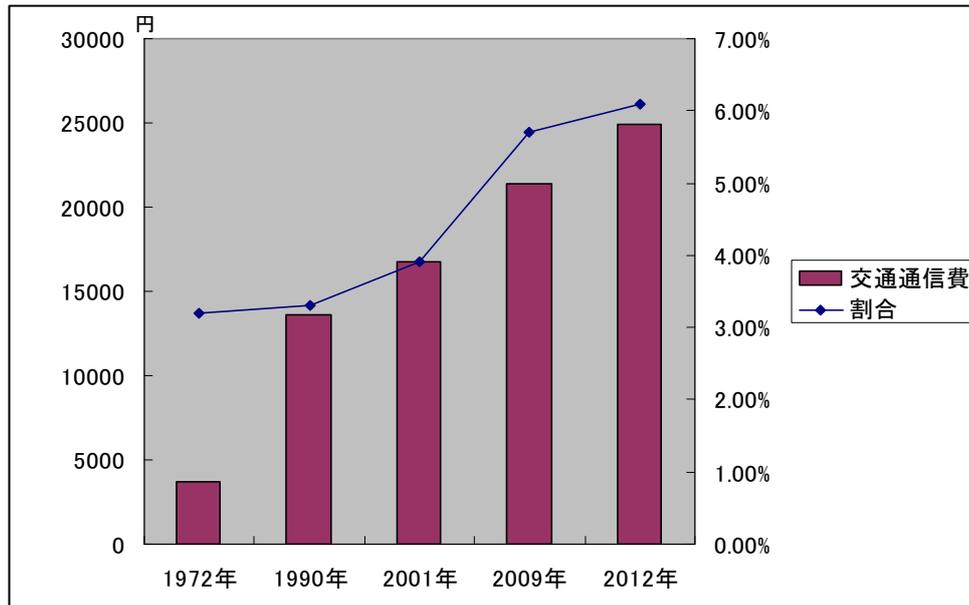


交通・通信費



交通・通信費はどんどん伸びています

☆インターネットや携帯電話・スマートフォン等の普及によって、通信費が急激に伸びたため、「交通・通信費」としてまとまっていた費目を2002年から「交通費」「通信費」と分けました。1972年と貨幣価値が違いますが、比較のために交通費と通信費を合計したものと割合をグラフにしました。1972年3694円、2012年27849円と9倍です。総支出に占める「交通・通信費」の割合も、2001年までの3%台に比べ、2009年からは6%台になるなど割合も額も増えています。各費目の中で1番変化の激しい費目です。



☆通信会社のそれぞれの料金体系やパック料金があり、賢い選択が必要とされます。子どもの携帯電話やスマートフォンの所有の低年齢化、高齢者にも普及率が著しいもので、通信費もじりじりと上がっています。また映画・音楽のダウンロードや、新聞や本のスマートフォンでの閲覧など、使い方も様々の分野に及んでいます。インターネットのプロバイダー料金もケーブルテレビ料金に含まれていたり、固定電話料金と連動したりと、各家庭の機器・契約によって様々です。

社会人の子ども2人は同じ機種 of スマートフォンを使っていますが、通信会社は違います。パック料金なので、中身は違いがあるとは思いますが、A社は1万円を超えます。でもB社は5千円台です。契約がセールスの時期で、ファミリー割、他社からの乗り換えであるなどと違いもありますが、通信費の値段というのはいったい何なのでしょうと思ってしまいます。(57歳) - 提出者の声から -

おすすめ! コーポ商品

今月のおすすめ
神奈川県産のみかん缶詰
ユーコープ誕生記念〈第2弾〉
1缶 295g 198円

コレって缶詰?
果肉がぷりっと!